

美しが東小学校 体育・健康プラン

【美しが丘東小学校 学校教育目標】

『豊かな心 大きな夢 つなげる心 美東の子』

- 自ら興味や関心を広げ、諦めずに挑戦する子を育てます。(知)
- 礼儀を重んじ、友達を思いやり、感謝の気持ちを持つ子を育てます。(徳)
- 健康の大切さを知り、自分や人の生命と体を大切にすることを育てます。(体)
- 自らができることを考え、実践し、他者と共に生きようとする子を育てます。(公)
- 様々な人とのコミュニケーションを大切にし、豊かに表現できる子を育てます。(開)

美しが丘東小学校 児童生徒の体育・健康面の姿

- ・体力の低下や運動の二極化など顕著な姿がある。
- ・体格は身長・座高とも市の平均レベルだが、体重はどの学年も平均を下回っている。
- ・欠席は年間通じて少なく明るく元気な児童が多い。生活リズムは、高学年ほど夜型傾向である。

<美しが丘東小学校 体育・健康に関する指導の目標・方針>

- ◎自ら積極的に運動に関わり、運動の楽しさや喜びを味わい、自己のよさや可能性に気づき、自尊感情を高める。
- ◎自ら健康・体力向上に関心と課題をもち実践につなげる児童と育成と、進んで支援する保護者、地域の育成。
- ◎様々な運動経験や、健康・安全の理解を通して、心豊かな人間関係づくりをし、コミュニケーション能力を育成する。

教科

《体育科・保健体育での取組》

運動の特性にふれながら、基本的な動きや技を身につけること。

「わかる・できる・かかわり合う」授業を行う。

《他教科での取組》

家庭科を中心として、豊かな食生活（好き嫌いなしなど）が体力向上につながることを、栄養士と連携しながら伝えていく。

健康教育

- ・1年生から「いのち」について考える時間を指導計画に位置付け保護者参観とし、学校と家庭での支援の連携を図る。それらを基盤とした中・高学年の保健学習を深めていく。

美しが丘中学校区けんこう会議

- ・美しが丘中・美しが丘小・美東の3校の代表児童と保護者・地域の方が集い、共通の健康テーマで取り組みやコミュニケーションを深め、連携を図る。

食育

全体的に見ると、食に関する関心がそれほど高くないため、よく食べる児童とそうでない児童の差が激しい。運動と食事の重要性を日常的に指導し、運動を推進してよく食べる児童を増やしていく。

課題活動

《体力向上1校1実践運動》

・体育朝会での縄跳び実践

- ・「健康手帳」を活用し、自らの健康と体力に関する成長を実感できるようにすると共に、家庭との連携を推進する。
- ・毎週木曜日の昼休み「ロングタイム」を実施したくさん体を動かせるようにする。
- ・職員同士による実技・安全研修を行い、指導技術を向上させる。